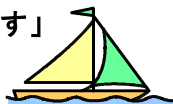




小値賀物語



令和2年9月25日発行

小値賀町立小値賀中学校

校長 池田英二

① 求めて学ぶ生徒 ② 心を高める生徒 ③ たくましい生徒

今回の小値賀物語第10話では、先週に実施した行事の紹介をします。本校では、各行事の中に、めあて（目的）をしっかりと定めて、めあてを達成した生徒を大きくほめて、生徒一人一人の自己肯定感を高め、自信と誇りとやる気のある生徒を育てていきたいと思っています。さあいよいよ「スポーツの秋 読書の秋 勉学の秋です。」気候も涼しくなり、生徒一人一人が自分の決めた目標に向かって頑張りやすい時期になりました。がんばれ！値中生！それぞれの夢の実現に向けて！！

1年生小値賀探検（9月15日火曜日）



【平田賢明先生の概要説明】



【崎山信好氏の講話】



【戦没者墓地の見学】



【奉安殿の見学】



【忠魂碑の見学】



【小値賀教会で土川幸子氏の講話】

1年生が小値賀探検をしてきました。これは、「地域の方による講話や島内の見学を通して、小値賀の歴史について学び、理解を深める」ことが目的です。訪問場所は、唐見崎地区、奉安殿、番岳、小値賀教会でした。1年生をナビゲートして丁寧にわかりやすく説明して下さったのが小値賀町教育委員会文化財係の平田賢明（まさはる）先生でした。唐見崎では、崎山信好氏が体験された小値賀での空襲についての講話を聴きました。しっかりと心を込めて、命の重さについて、伝えてくださいました。話しづらい内容にもかかわらず、心を開いて子どもたちのために、貴重な講話をして下さりありがとうございました。それから、戦没者墓地、奉安殿、忠魂碑の見学に行き、平田先生の説明を聴きました。

そして最後に、小値賀教会を見学し元シスターの土川幸子氏の講話を通して、野崎島のキリシタン信仰が200年以上にわたり継承されていることや野崎島におけるキリシタン史や信者の教会への思いを学ぶことができました。土川氏は、中学生にも理解しやすいように、やさしく丁寧に、お話してくださいました。たいへんありがとうございました。

2年生野外宿泊活動 I N野崎島（9月16日水曜日～17日木曜日）



2年生の野崎島での野外宿泊活動に、私も参加させていただきました。世界文化遺産にも登録されている美しい島、野崎島へ初上陸です。あいにく雨が降ったりやんだりの天気だったのですが、学塾村塾長の前田さん、ITの末永さん、迫さん、吉岡さんに相談しながら活動を続けることにしました。初日は、サビキでのアジ釣り体験、カ



ヌー体験、夕食は外でカレーライスとBBQやアジフライなどをいただきました。二日目は、トレッキング（山歩き）にも、チャレンジすることができました。全ての野外活動を何とか実施することができたのは雨の予報の中、天気図とにらめっこしながら、最善の判断をしてくださった前田塾長さん、雨の中、歩きにくい急な山道を安全に引率してくださった3名のITの皆さんのおかげでした。ありがとうございました。

今回の野外宿泊活動の目標は、「仲間との絆を深め、団結力を高めよう。判断力を高め、自ら考えて行動できる力を身につけよう。自然の豊かさを感じ、郷土の歴史や文化について学ぼう。」でした。2年生の頑張りでおおむねの目標は達成でき、多くのことを学ぶことができた野外宿泊活動になりました。2年生は、この活動を通して心身ともに一回りたくましくなったような気がしました。



【サビキ釣り体験】



【カヌー体験】



【魚さばき体験】



【BBQ】



【トレッキング】

3年生保育実習（9月18日金曜日）

3年生は、家庭科の宮本先生の指導のもと、小値賀こども園に保育実習に行ってきました。幼い子どもたちとのふれあいが上手な生徒もいれば、どう接していいのかわからずにとまどっていた生徒もいたようです。手作りのおもちゃで一緒に遊び、会話をし、ふれあいながら、幼い子どもたちとの接し方を学んだようです。子どもたちも生徒たちもたいへん楽しそうで、いい笑顔が見られました。とてもいい体験になりました。



